

平成31年度 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会 馬術競技場における衛生管理委託事業

マダニ駆除(調査)報告・計画

(10/21 第4回有識者会議 資料)

Iwatani
国際衛生株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-14-7

TEL 03-3667-6711 FAX03-3667-6822

<http://www.kokusaieisei.jp/>

本年度の仕様内容

■ 駆除対象範囲

調査によりダニの生息が確認された箇所およびその他必要とされる場所（生息調査後の検討会により決定）。

□ 調査回数：4回以上・・・テストイベント（8/3-16）前に2回、12月頃にかけて行う。

□ 調査実施時期について

- ・ 第1回マダニ調査：5/28海の森公園（ネズミ用トラップ設置、5/30回収）
5/30馬事公苑
 - ・ 第2回マダニ調査：6/25馬事公苑（ネズミ用トラップ設置、6/26回収）
6/26海の森公園（ネズミ用トラップ設置、6/28回収）
 - ・ 第3回マダニ調査：9/18、20海の森公園（18日ネズミ用トラップ設置、9/20回収）
9/19馬事公苑（ネズミ用トラップ設置、9/20回収）
 - ・ 第4回：11月 ※ネズミ用トラップ設置予定
 - ・ 第5回：契約期間内にフランネル法による調査を実施。
- 方法：①白色フランネル法、②リター層調査（合計20箇所）
- ダニ駆除方法：調査でダニ生息が確認された場合に実施（駆除回数は2回以上）

第3回 調査結果

■ A:海の森公園(2019年9月18日、20日実施)

■ B:馬事公苑(2019年9月19日実施)

➡ マダニ類の検出なし(フネル法)



馬事公苑



海の森公園

※詳細は、マダニ調査報告書にて報告。

A.海の森公園 調査箇所

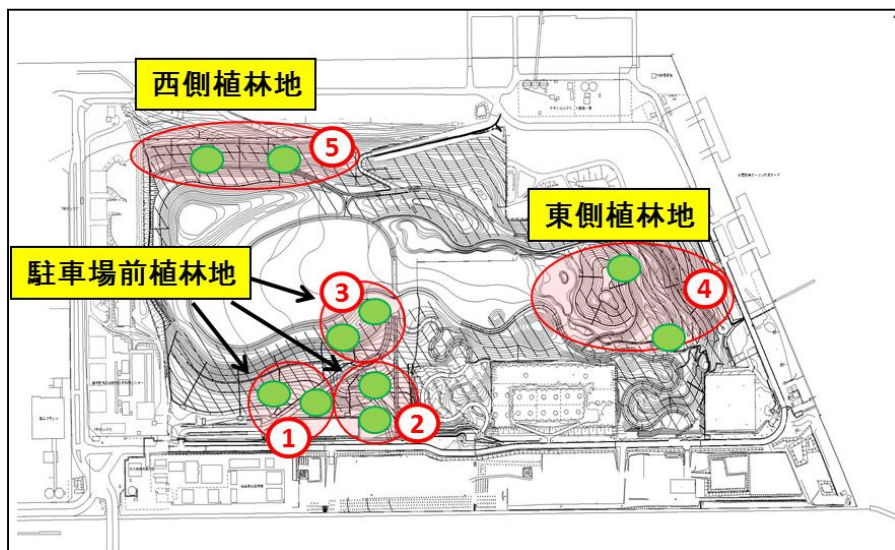


図2.海の森公園 調査場所
(赤線:フネル法、緑丸:リター層採取)

フネル法 調査地点(5箇所)

駐車場前植林地(①~③、3カ所)

公園東側植林地(④)

公園西側植林地(⑤)

リター層 調査地点(10箇所)

駐車場前植林地(①~③、3カ所)

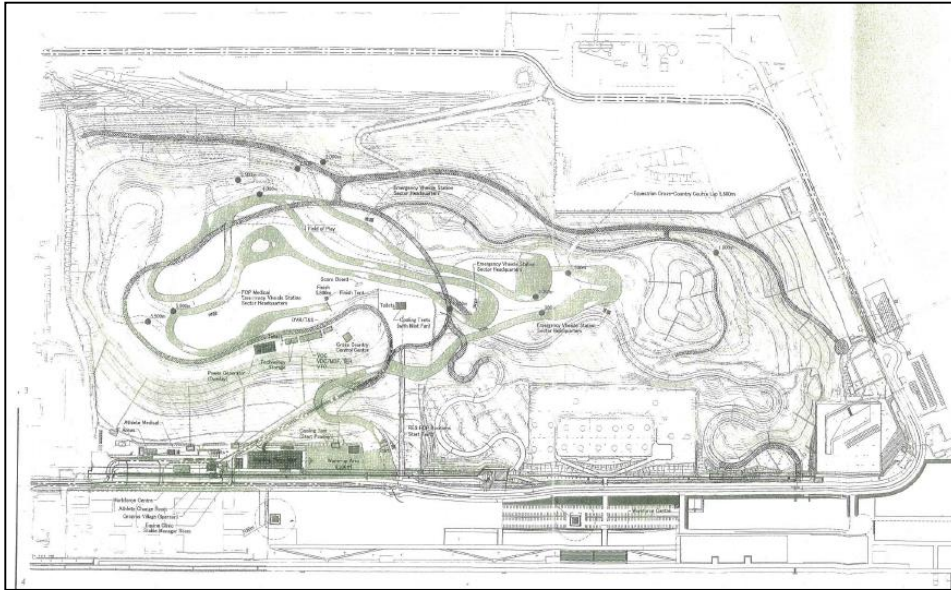
公園東側植林地(④)

公園西側植林地(⑤)

※1箇所2ポイント



A.海の森公園の状況



- ・6m幅のコースは、定期的に殺虫剤、殺菌剤、除草剤を散布(5月下旬～6月上旬)。
- ・プレオリンピック実施時に簡易厩舎を建設。
- ・道路の盛土(2.5m程度)工事はほぼ完了。
- ・コース上に設置された障害物は、プレオリンピック後に変更。
- ・馬事公園内のプレハブが複数検察された。
- ・カラスが東側植林地(水場)付近に多数確認された(営巢の可能性あり)。→駆除計画なし。
- ・第1回マダニ調査時にネコが確認された。

B.馬事公苑 調査箇所

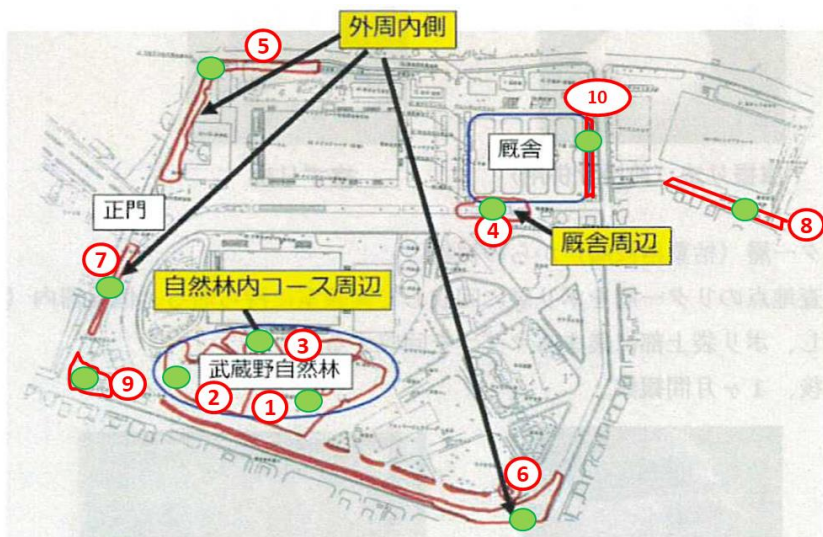


図1.馬事公苑 調査場所
(赤線:フランネル法、緑丸:リター層採取)

フランネル法 調査地点(10箇所)

自然林内コース周辺(①～③、3ヶ所)

放牧場(厩舎周辺④)

外周フェンス内側(⑤～⑦、3ヶ所)

地下馬道先南エリア(⑧)

今期追加:厩舎周り(⑨,⑩、2箇所)

リター層 調査地点(10箇所)

自然林内コース周辺(①～③、3ヶ所)

厩舎周辺(④)

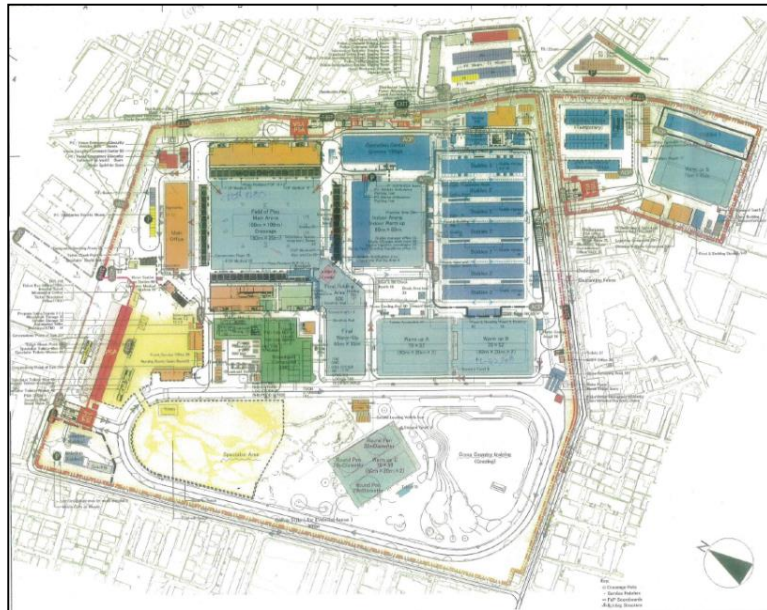
外周フェンス内側(⑤～⑦、3ヶ所)

地下馬道先南エリア(⑧)

今期追加:厩舎周り(⑨,⑩、2箇所)



B.馬事公苑の状況



■馬事公苑害虫駆除スケジュール

(JRA滝澤様から農水様へ連絡)

●ダニ駆除(1回)

- ・作業範囲: 馬事公苑の緑地全域
(自然林、芝生地区などの植林地; 最大8ha)
- ・使用薬剤: レナトップ水性乳剤 (希釈倍率50倍、250ml/m²)
- ・作業日: 2019年7月22日～28日のうち、3日以内で実施

●ボウフラ駆除(3回)

- ・作業範囲: 馬事公苑の雨水枡および池
- ・使用薬剤: スミラブS粒剤SES (4g/m³散布)
- ・作業日: 2019年5月26日、6月26日、7月24日

・2019年5月工事終了予定。→2019年10月末まで工事を行う。

※工事休止期間: 7/11-8/18。引渡し前のエリアは8月末まで壁で囲う。

※一部、JRA(JRAファシリティーズ)に大成建設から引渡し済み(現在、工事中)。

※7月12日-15日に馬を馬事公苑内に入れた。7月15日におひろめ会を実施。

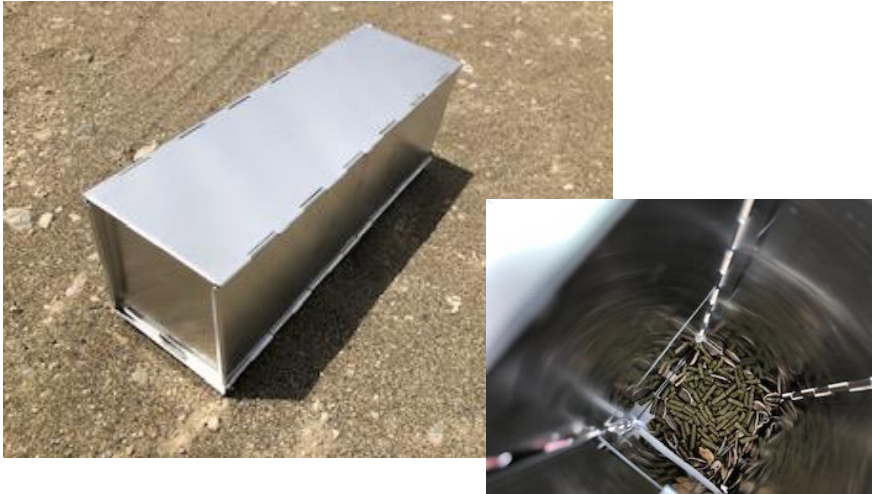
・プレ実施前に薬剤散布(消毒)を実施。: 上記にスケジュール表示。

・第3回マダニ調査時にネコが確認された。

ネズミ調査の結果

■使用したトラップ

①シャーマン・アライブトラップ



②ネズミ捕獲器(角型)



■調査方法

ハムスターのエサ・ヒマワリの種(①)及びさつま揚げ(②)を使用して、各トラップを10コずつ設置。数日後に回収した。

■調査結果

- ・海の森公園(2019年9月18日-20日): **ネズミの捕獲なし。**
- ・馬事公苑(2019年9月19日-20日): **ネズミの捕獲なし。**

※次回も同様場所に設置予定。

第3回有識者会議 検討内容

■第3回調査

- ・海の森公園は、9月18日に、馬事公苑は、9月19日に実施予定。2か所とも併せてネズミのトラップ調査も実施。

→小型の哺乳類がマダニの宿主になるため、ネズミ調査も継続して実施する。

→第3回マダニ調査時もネズミ調査を併せて実施予定。

■動物への対策

- ・海の森公園では、工事が行われていない東側植林地で、多数のカラスおよびネコが確認された。何かの対策を要請する必要は？

→オリンピック組織委員会にカラスやネコ対策を計画している？

→駆除計画なしとのこと。

- ・工事終了後からオリンピック開催までの間にペットを含む小動物を敷地内に入れないよう、働きかけが必要。

■その他

- ・現地確認

→8月にプレオリンピックが開催された。馬の動線に準じた調査ポイントの選定の参考とするために現地を確認する。

→第4回有識者会議前に海の森公園、馬事公苑を訪問し、現状を確認する。

第4回有識者会議 検討内容